



「霧島アートホール」 早川邦彦建築研究室在籍時 実施設計まで担当



河野有悟建築計画室 設計作品

個別解としての建築家と建築の所在

講師 河野有悟

4/16 [木] 18:00 ~ 19:30

申込締切：4/15 場所：ホテルマイステイズ鹿児島天文館 2F(鹿児島市山之口町2-7) 申込先：takayasu@kagoshima-ct.ac.jp



講演概要 ひとりの個性として語られる“建築家”の特徴と、作品性として語られる“建築”の特徴。建築を志したころから、現在に至る活動や経験は、その人の個性や所在を示すものともなり、また、建築の設計過程では個々のプロジェクトに於ける特有の条件や課題を掘り下げ個別解を思考するなかで作品の特徴となったりします。“個別解としての建築家と建築の所在”をテーマに早川邦彦建築研究室に所属時に“霧島アートホール”の担当者として携わった視点から、現在の設計活動まで、できるだけ等身大で叙述的に紹介できればと思います。

講師略歴 東京生まれ。武蔵野美術大学卒業後、早川邦彦建築研究室勤務、武蔵野美術大学助手を経て、2002年に河野有悟建築計画室設立。集合住宅、住宅、改修や商空間など様々な用途規模のプロジェクトを発表。グッドデザイン賞(直近11年連続、計18件)、環境デザイン賞、東京建築賞3作、JIA優秀作品選4件、日事連建賞優秀賞、建築士会連合会賞、AACA 芦原義信賞、建築学会作品選集(3回)、建築学会アーキテリングデザイン賞、住まいの環境デザインアワード、他。

※レクチャーは会場費・資料代として500円(学生無料)を予定しております。

※レクチャーはzoomでも配信予定です。視聴希望の方は氏名・所属・連絡先を明記し右上アドレス宛てにお申込みください。個別にURL等お伝えいたします。